

雑誌

雑誌の受入、資料の装備にかかわる業務を体験できます。

また、機関リポジトリなど電子リソースについて学ぶことができます。

司書課程のこんな授業と関連しています：

	Q3	内容（1 プログラムで解説+実習）
①	9/27（火）	研修内容や図書館の説明、新聞の受入・配架
②	10/4（火）	未製本雑誌の受入・配架
③	10/11（火）	雑誌製本の発注・受入・配架
④	10/18（火）	電子リソース（オープンアクセス、機関リポジトリなど）
⑤	10/25（火）	電子リソース（電子ジャーナル/ブック、データベース）

・情報組織化論 ・図書館情報資源概論

研修スケジュール：毎週火曜 13：35 ～ 15：00（85分）

こんなことが体験できます：

- ・資料の受入・装備が体験できる
- ・オープンアクセスや機関リポジトリを含む、電子リソースについて学べる

注意：

- ・研修の全体概要資料「図書館研修生受入制度について」をご確認ください
- ・研修は都合により順序が入れ替わったり、内容を変更する場合があります

過去の参加者の声：

- ・司書の知識がより一層深まりました。図書館の普段は見えない裏側の部分を知ることができ、毎回の研修が楽しみでした。
- ・書店への注文、書誌・所蔵データの OPAC 公開、資料の装備などを行い、普段一学生として図書館を利用する際には知り得ませんが、図書館で本を読み、借りるという当たり前のことを可能にする、図書館運営の根幹を支える仕事だと感じました。
- ・研修で一番印象的だったのは、職員の皆様が「利用者のために」とおっしゃっていたことだ。司書課程の中ではあまり利用者を想定して受講することがなかった。誰のための図書館なのか、何のためにあるのかという原点を改めて考えさせられた。

【注意】

図書館改修のため、以前募集を行っていた「返本」「広報」業務は研修を一時休止しています。再開時、ご案内します。



南山大学図書館公式キャラクター eva